



いこいの場ぽぼらす ハロウィーン会

10月29日(木)、いこいの場ぽぼらすで「ハロウィーン会」が行われました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、長期間活動を休止していましたが、今回のハロウィーン会は、こまめに換気をするなど感染症対策に十分配慮して行われました。

参加者は小さなかぼちゃにシールで目・鼻・口を取り付けたジャック・オ・ランタンを作ったり、さまざまなゲームをして楽しみました。



佐井小学校 アピオス収穫体験

11月13日(金)、佐井小学校5年生が原田地区のアピオス畑で収穫体験を行いました。

子どもたちはスコップや手で土を掘り起こしたり、根っこを引っ張ったりと、講師の園山さんの話を参考にしながらカゴいっぱいになるほどたくさんのアピオスを収穫しました。

次回は来年の2月頃にアピオスの寒ざらしを体験し、いよいよ1年かけて育ててきたアピオスの試食を行う予定です。



「漁港等の施設の災害復旧支援に関する協定」の締結式が行われました

11月18日(水)、一般社団法人水産土木建設技術センターと災害復旧支援に関する協定を締結しました。

この協定は、波浪や地震、津波その他の異常な天然現象による災害時に、漁港や漁場、海岸などの水産関係土木施設について迅速な復旧を図ることを目的とした協定です。



役場職員を対象とした「接遇マナー研修」の開催



11月17日(火)および18日(水)の2日間、役場全体のマナー向上のため、あおもり創生パートナーズ(株)佐々木講師による接遇マナー研修を行いました。

約40名の職員が基本的なマナーであるあいさつや身だしなみ、電話の応対から、近年多様化する接遇の事例など、実践をとおして学びました。